



招提北中だより

枚方市立招提北中学校
H29. 6. 7 (水)
発行者：校長 山本俊夫

3年生修学旅行 白馬・五竜方面

5月29日(日)～31日(火)の日程で、長野県白馬・五竜方面へ修学旅行が実施されました。3日とも快晴で、予定されていたプログラムもすべてほぼ予定通り実施することができました。



29日(日)

出発して滋賀県に入ったところに少し雨がぱらついたのですが、高速道路も渋滞することもなく順調に進みました。恵那山トンネルをぬけ、長野県に入ると、正面に南アルプスの稜線がくっきりと見えました。私も何度かこの道を通りますが、こんなにはっきりと見られたのは初めてです。梓川SAで昼食後、長野道から一般道で



北上。北アルプスの稜線もくっきり見え、雄大な景色を眺めながらバスは順調に進み、「EXアドベンチャー」が行われる施設に到着しました。



「EXアドベンチャー」は、高さ8mのところにある、様々なアスレチック的な「エレメント」と言われる関門をクリアしながらゴールを目指すというものです。私も体験しましたが、結構高さを感じ、はじめは足がすくみました。なかなか足を踏み出せない人もいましたが、インストラクターの方の「一步を踏み出す勇気を持ってください」の言葉や仲間の励



ましの言葉に後押しされ、また、手を差し伸べての助け合いもあって、絶叫しながらも頑張ってゴールしていました。

その後宿泊施設へ。夕食準備の時には「FMひらかた」の生

放送もありました。夕食後はクラスレクでまずは花火大会。もうもうと立ち込める花火の煙がなくなった後、空を見上げると、大阪では見ることができない満天の星空が広がっていました。流れ星を見ることができた人もいたようです。ロマンティックな気分浸ったあと、各クラス宿舎でクラスレクを楽しみました。



30日(月)

まずは「グリーンスポーツの森」で「魚つかみ」をし、捕まえた魚をその場で塩焼きにして食べるというものでした。雪解けの水が冷たく、川に足をつけずに岩の上から取ろうとする人もいて、なかなか捕まえることができない人もいました。芝生の広場で学級レク・学年レクが行われ、みんなで

楽しんだ後、「白馬ジャンプ競技場」に行きました。

「白馬ジャンプ競技場」のラージヒルの頂上まで、リフトと階段で上りましたが・・・こんな高いところから、よくもまあジャンプするものだな・・・と思われるほどの高さでした。眺めは最高でしたが、この「ジャンプ競技」は練習に練習を重ねた者しかできないスポーツだなと思われました。



宿にもどって昼食を食べた後は、いよいよ「ラフティング」です。前日は寒いぐらいの気温だったのですが、この日はかなり



暑く、絶好の「ラフティング」日和。事前訓練のあと、いよいよ出発です。私たちは途中通過する時しか見ることができなかったのですが、その表情や水のかけあいをしてはしゃぐ声から、すごく楽しんでいる様子が想像できました。去年は水量も少なくボートを引っ張らなければならない所もあったようですが、今年



は水量も十分あり、しっかりと楽しめたようです。その後「岩岳の湯」で温泉に入り、宿舎で夕食後、学年ミーティングが行われました。

学年ミーティングでは、学年レクで楽しんだ後、参加者全員が、一人ひとり順番に「今の気持ち」や「これからやっていきたいこと」などについて語り合いました。自分の思いを語り、それをみんながやさしく受け止めている姿には感動しました。学年としての「絆」が深まり、3年生が一体となった瞬間を見ることができました。



31日(火)

修学旅行最終日。前日より少し早めに起床し、お世話になった宿舎の人たちにお礼を述べた後、まずはお土産の購入です。お土産購入後はバスに乗り込み、「三和観光農園」に行きました。ここではアップルパイ作りをして、焼きあがったパイを食べ、昼食

(カレー)・ソフトクリームを食べるという「食べ三昧」で、ここで栽培されたりんごやりんごジュースもいただいて大満足。再びバスに乗り込み一路大阪に向かいました。

